

健康経営宣言

私たちのVISIONは、「たくましい知性、しなやかな感性を育む能力開発のリーディングカンパニーとなる」ことです。このVISIONの実現に向けて、経営理念である「生徒第一主義の実践」を貫き、企業理念「学びをアップデートせよ」を体現しながら、教育を進化させていくことを使命としています。

そして、この使命を果たすためには、子どもたちの成長を支える従業員一人ひとりが、心身ともに健やかで、自分らしく働ける状態であることが欠かせません。従業員とご家族が安心して暮らし、働ける環境が整ってこそ、私たちは本当の意味で「生徒第一主義」を実践できると考えています。

子どもたちが自らの可能性を信じ、自分の道を選び、その道を正解にする力を育むためには、その成長を支える従業員自身が、健康で、前向きで、変化を恐れず学び続けられる存在であることが重要です。

私たちは、従業員とご家族の健康を守ることを、未来を担う世代の成長を支えるための基盤と捉えています。だからこそ、健康経営を企業の重要な取り組みとして位置づけ、働くすべての仲間が活躍できる環境づくりを進めてまいります。

ここに、当社は健康経営を力強く推進することを宣言します。

2026年9月

株式会社城南進学研究社

代表取締役社長CEO 千島 克哉

健康経営推進方針

1. 基本方針

城南進研グループは、従業員およびそのご家族の健康保持・増進を、企業活動を安定的かつ継続的に推進するための重要な基盤と位置づけ、組織的かつ計画的に健康経営を推進します。

2. 推進体制

当社は、従業員およびそのご家族の心身の健康保持・増進を経営上の重要課題と捉え、継続的かつ組織的な健康経営を推進するため、以下の体制を整備しています。

最高責任者:代表取締役社長CEO

推進責任者:取締役執行役員CHRO

推進体制・実務:健康経営推進委員(人事・総務担当)および衛生委員会

専門パートナー:産業医、外部専門家、健康保険組合

【体制の役割と連携】

健康経営推進委員は衛生委員会と緊密に連携し、従業員およびそのご家族の健康課題の把握、具体的な施策の企画・実行、効果の評価および改善を継続的に担います。また、必要に応じて産業医や外部専門家をアドバイザーとして迎え、専門的知見を取り入れた実効性の高い取り組みを展開してまいります。

3. 重点取組領域

当社は、以下の領域を重点的に取り組むべき課題として設定します。

- ・健康診断および再検査の受診促進
- ・メンタルヘルス対策の強化
- ・働き方の改善および業務負荷の適正化
- ・教育や保育現場における特有の負荷への対応
- ・従業員とその家族の安心につながる支援施策の検討

4. 推進プロセス

健康経営の取り組みは、以下のプロセスに基づき実施します。

- ・現状把握(健康診断結果、ストレスチェック、労働時間等の分析)
- ・年間計画の策定(重点施策・KPIの設定)
- ・施策の実行(全社施策および業務特性に応じた施策)
- ・評価および改善(年度ごとの振り返りと次年度計画への反映)

5. 情報発信

健康経営の取り組み状況および成果について、社内外へ適切に情報発信を行い、透明性の確保と意識向上を図ります。

6. 継続的改善

社会環境や働き方の変化に応じ、健康経営の取り組みを継続的に見直し、改善を行います。

健康経営推進体制

当社は、代表取締役社長CEOを最高責任者、取締役執行役員CHROを推進責任者として掲げ、組織的な健康経営を推進しています。健康経営推進委員、衛生委員会、産業医、そして健康保険組合が一体となり、従業員およびそのご家族の心身の健康維持・増進に向けた取り組みを継続的に展開してまいります。

健康経営推進体制図

